

〈エピソード〉

自由遊びの時間でした。女の子2人と私で絵本を読んでいた。すると、そのうちの1人が「先生は保育園の先生になりたいの？」と聞いてきました。私が「そうだよ」と答えると、「私も保育園の先生になりたいの」と答えました。「ええ！ そうなの！」と言うと「うん。だって楽しそうなんだもん」とにこにこの笑顔で答えてくれました。もう一人の女の子も「私は給食の人！」と夢を話してくれました。私も、保育園に通っていたころ「保育園の先生になりたい人だ」と言っていた頃を思い出しました。2人が夢を話してくれたこととても嬉しかったです。

子どもたちの「保育園の先生になりたい」と夢をもつ姿を見て、先生方の姿から^う感じるのではないかと思います。「私もあんな先生になりたい」と憧れを持ち、それが夢になっていくことはとても素敵なことだと思います。子どもたちの中にあるキラキラ輝く夢を大切にしたいと思った時間でした。

指導者所見欄

昨日よりも積極的に子どもたちと笑顔で関わり、話を聞こうとする姿がとても印象的でした。また、堀口さんの理解しようとする気持ちが子どもたちにも伝わったのと同じだと思います。子どもたちと向き合う姿勢を忘れずに下さいね！そして、子どもたちの憧れや手本に
なっているということも忘れずに元氣張って下さい。2日間、ありがとうございました。